



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 日本橋梁株式会社

コード番号 5912 URL <http://www.nihon-kyorvo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 井岡 隆雄

問合せ先責任者 (役職名) 管理室長

(氏名) 川岡 靖司

TEL 03-5859-5621

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	10,320	7.9	645	△1.7	637	0.0	946	170.9
25年3月期第1四半期	9,565	—	656	—	637	—	349	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 938百万円 (166.7%) 25年3月期第1四半期 351百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	3.87	—
25年3月期第1四半期	1.43	—

平成24年3月期第3四半期より連結財務諸表を作成しているため、平成25年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載していません。

潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

平成25年4月1日付けで普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。このため前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	37,119	17,081	46.0	69.72
25年3月期	39,813	16,143	40.5	65.89

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 17,081百万円 25年3月期 16,143百万円

平成25年4月1日付けで普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。このため前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,000	0.9	1,000	△1.1	900	△3.0	1,000	126.6	4.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期1Q	245,026,782 株	25年3月期	245,026,782 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

26年3月期1Q	35,343 株	25年3月期	35,118 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	244,991,593 株	25年3月期1Q	244,991,819 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	9
(1) 売上高、受注高及び受注残高の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、金融政策による輸出環境の改善、株式市況の回復などを背景に、企業の生産活動の回復や個人消費の堅調な推移が見られるなど、ゆるやかに持ち直してきております。しかしながら、先行きにつきましては、世界経済を牽引してきた新興国の経済成長の鈍化や、欧州の景気回復のもたつきなど、景気減速の懸念材料もあり、依然として不透明な状況にあります。

公共投資関連の市場におきましては、東日本大震災の復興事業など経済対策に盛り込まれた各種公共事業の発注が進み、足もと市場縮小には一定の歯止めが見えてきましたが、当社グループがその多くを依存している橋梁業界におきましては、依然、多数の企業で受注を競い合う非常に厳しい状況が続いております。

このような状況におきまして、当社グループは、当第1四半期連結会計期間の発注に対応するためグループ全体で受注活動に取り組み、鋼構造物事業におきましては、国土交通省中国地方整備局「下関北バイパス 綾羅木川橋鋼上部工事」などを受注し、建設事業におきましては、内閣府沖縄総合事務局「牧港高架橋下部工(P4、P5)ニューマチックケーソン」などを受注しました。その結果、当第1四半期連結累計期間の受注高としましては92億4千2百万円(前年同四半期比3.3%増)となりました。売上高につきましては103億2千万円(前年同四半期比7.9%増)となり、受注残高につきましては361億4千3百万円(前年同四半期比2.5%増)となりました。

損益面では、売上総利益は12億9千3百万円(前年同四半期比0.9%増)、営業利益は6億4千5百万円(前年同四半期比1.7%減)、経常利益は6億3千7百万円(前年同四半期比0.0%増)となり、課徴金返還額5億1千万円等を特別利益に計上した結果、四半期純利益は9億4千6百万円(前年同期比170.9%増)となりました。

なお、セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 鋼構造物事業

当セグメントにおきましては、売上高は9億9千8百万円(前年同四半期比33.3%減)、セグメント損失(営業損失)は1億3千万円(前年同四半期はセグメント損失(営業損失)3百万円)となりました。

② 建設事業

当セグメントにおきましては、売上高は93億2千2百万円(前年同四半期比15.5%増)、セグメント利益(営業利益)は7億8千万円(前年同四半期比17.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は371億1千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ26億9千4百万円減少いたしました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ8.3%減少し、300億9千9百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が20億9百万円減少したことなどによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ0.2%増加し、70億1千9百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ20.2%減少し、139億2千3百万円となりました。これは、短期借入金が14億8千9百万円及び未払金が9億6千5百万円減少したことなどによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ1.9%減少し、61億1千4百万円となりました。これは、訴訟損失引当金が7千1百万円減少したことなどによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ5.8%増加し、170億8千1百万円となり、自己資本比率は46.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想につきましては、平成25年6月5日に公表いたしました「子会社における特別利益の計上及び連結業績予想の修正に関するお知らせ」の業績予想数値から変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,700,715	13,979,853
受取手形及び売掛金	14,726,214	12,717,027
仕掛品	444,634	495,651
原材料及び貯蔵品	112,599	122,688
繰延税金資産	191,127	192,154
その他	2,678,295	2,603,590
貸倒引当金	△47,083	△11,161
流動資産合計	32,806,503	30,099,804
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,010,480	992,363
機械及び装置(純額)	672,221	706,609
土地	4,255,652	4,255,506
その他(純額)	86,363	110,595
有形固定資産合計	6,024,718	6,065,074
無形固定資産		
	35,006	33,287
投資その他の資産		
投資有価証券	703,676	683,775
破産更生債権等	713,059	749,067
繰延税金資産	4,211	5,363
その他	302,534	294,064
貸倒引当金	△776,006	△811,082
投資その他の資産合計	947,475	921,189
固定資産合計	7,007,200	7,019,551
資産合計	39,813,703	37,119,356

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,658,234	969,721
短期借入金	3,111,619	1,622,000
1年内返済予定の長期借入金	839,280	589,280
未払金	6,919,143	5,953,469
未払法人税等	195,048	229,094
前受金	1,794,006	1,816,810
預り金	1,424,247	1,589,486
工事損失引当金	1,007,050	749,085
完成工事補償引当金	107,028	142,271
その他	381,344	262,096
流動負債合計	17,437,003	13,923,316
固定負債		
長期借入金	578,270	555,950
繰延税金負債	350,623	345,500
退職給付引当金	4,064,348	4,045,608
訴訟損失引当金	1,182,734	1,111,460
その他	57,441	56,202
固定負債合計	6,233,418	6,114,721
負債合計	23,670,422	20,038,037
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	453,957	453,957
利益剰余金	14,623,461	15,569,662
自己株式	△6,695	△6,733
株主資本合計	16,070,723	17,016,886
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	72,558	64,431
その他の包括利益累計額合計	72,558	64,431
純資産合計	16,143,281	17,081,318
負債純資産合計	39,813,703	37,119,356

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	9,565,732	10,320,191
売上原価	8,283,248	9,026,214
売上総利益	1,282,484	1,293,976
販売費及び一般管理費		
役員報酬	22,361	22,822
従業員給料及び賞与	253,624	295,097
退職給付費用	20,111	21,687
法定福利及び厚生費	30,983	27,343
不動産賃借料	38,768	32,935
旅費交通費及び通信費	47,450	47,667
研究開発費	72,490	57,429
その他	139,882	143,390
販売費及び一般管理費合計	625,672	648,375
営業利益	656,811	645,601
営業外収益		
賃貸収入	523	15,881
スクラップ売却益	3,525	11,307
その他	40,428	16,004
営業外収益合計	44,477	43,192
営業外費用		
支払利息	43,490	25,787
賃貸原価	208	10,307
その他	19,908	14,769
営業外費用合計	63,606	50,864
経常利益	637,682	637,929
特別利益		
固定資産売却益	24,713	—
課徴金返還額	—	510,507
訴訟損失引当金戻入額	—	42,601
特別利益合計	24,713	553,109
特別損失		
損害賠償損失	2,543	—
設備移設費用	—	22,341
特別損失合計	2,543	22,341
税金等調整前四半期純利益	659,852	1,168,697
法人税、住民税及び事業税	310,792	224,564
法人税等調整額	△437	△2,802
法人税等合計	310,354	221,761
少数株主損益調整前四半期純利益	349,497	946,935
四半期純利益	349,497	946,935

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	349,497	946,935
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,499	△8,126
その他の包括利益合計	2,499	△8,126
四半期包括利益	351,997	938,808
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	351,997	938,808
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	鋼構造物事業	建設事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,496,274	8,069,458	9,565,732	—	9,565,732
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,496,274	8,069,458	9,565,732	—	9,565,732
セグメント利益又は損失(△)	△3,492	662,464	658,972	△2,161	656,811

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額は、各セグメントに配賦していない全社費用△2,161千円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費および連結子会社(株白石ホームズ)における発生費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	鋼構造物事業	建設事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	998,167	9,322,023	10,320,191	—	10,320,191
セグメント間の内部売上高 又は振替高	394	16,812	17,206	△17,206	—
計	998,562	9,338,835	10,337,397	△17,206	10,320,191
セグメント利益又は損失(△)	△130,767	780,834	650,066	△4,465	645,601

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額は、各セグメントに配賦していない全社費用△4,465千円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費および連結子会社(株白石ホームズ)における発生費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

(1) 売上高、受注高及び受注残高の状況

I 売上高

区 分	前第1四半期 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	増 減		前連結会計年度 (自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)
	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	増減率 (%)	金 額 (百万円)
鋼構造物事業	1,496	998	△498	△33.3	6,443
建設事業	8,069	9,322	1,252	15.5	33,195
合 計	9,565	10,320	754	7.9	39,638

II 受注高

区 分	前第1四半期 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	増 減		前連結会計年度 (自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)
	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	増減率 (%)	金 額 (百万円)
鋼構造物事業	1,301	2,510	1,209	92.9	7,108
建設事業	7,641	6,731	△909	△11.9	33,868
合 計	8,942	9,242	299	3.3	40,977

III 受注残高

区 分	前第1四半期 (平成24年6月30日)	当第1四半期 (平成25年6月30日)	増 減		前連結会計年度 (平成25年3月31日)
	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	増減率 (%)	金 額 (百万円)
鋼構造物事業	5,215	7,587	2,372	45.5	6,075
建設事業	30,044	28,556	△1,488	△5.0	31,146
合 計	35,259	36,143	883	2.5	37,221